

施策

1 企業立地の推進

政策 安定した雇用の確保

基本方針（取り組みの考え方）

新宮港第二期工業用地を中心とした新宮港エリアへの企業立地の推進により、地域雇用の創出を図るとともに港湾振興及び地域経済への波及効果などにも着目し、市の産業の活性化に取り組みます。

また、誘致企業に対するフォローアップを実施し、企業の流出等の防止に努めます。

これらの取り組みを、一層効果的なものとするため、トップによる企業訪問などの活動を行います。



現状と課題、必要性など

市の人口が減少する中、産業を振興し、雇用の機会を創出することは市の喫緊の課題です。

企業誘致や内発型の産業創出などによる新たな企業の立地については、多くの雇用を生み出し、市の経済に活性化をもたらすものとして期待されています。

また、企業の流出は、地域の経済、雇用に大きな影響を及ぼすことから、企業の流出防止は立地活動とともに重要な取り組みです。

そのような中、工業用地の利用は約 8 割まで進んでおり、コロナ禍以後の企業動向なども踏まえながら、今後の誘致活動のあり方についての検討が必要となります。

主な取り組み 1 新宮港エリアへの企業立地を推進します。

所管部署 企画政策部

① 企業立地の推進

- ◆雇用機会の拡大とともに、港湾振興、地元経済への波及効果等、地域への貢献度の高い企業の立地に取り組みます。
- ◆地域資源の活用など、地場の産業振興が図られるような企業立地に取り組みます。

主な取り組み 2 誘致企業の流出防止に努めます。

所管部署 企画政策部

① 誘致企業フォローアップ

- ◆企業の考え方や状況変化を機敏にとらえ、ニーズに即した取り組みの実施等により、企業の事業定着並びに流出防止に努めます。

主な取り組み 3 木質バイオマス発電事業計画を着実に推進します。

所管部署 企画政策部 建設農林部

① 木質バイオマス事業計画の推進

- ◆新宮港第二期工業用地において計画されている木質バイオマス発電事業の着実な推進により、地域における雇用の創出、経済の活性化を図るとともに新宮港貨物取扱量の増大をめざします。

成果指標

指標名	単位	現状値	目標値		指標の説明	所管部署
		令和3年度 (2021)	令和3年度 (2021)	令和9年度 (2027)		
新宮港第二期工業用地内立地 企業数及び従業員数	社 人	6 86	8 140	8 110	新宮港第二期工業用地に進出 した企業数と従業員数（累計）	企画政策部
新宮港の貨物取扱量	トン	827,967	1,150,000	940,000	新宮港で毎年取り扱われてい る貨物の量（年間）	企画政策部

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

施策

政策 安定した雇用の確保

2 雇用・就業の促進

基本方針（取り組みの考え方）

新宮商工会議所など関連団体との連携により市内経済の活性化などを図り、新たな雇用の確保や既存事業者の支援につなげます。

現状と課題、必要性など

安定した雇用を生み出すには、企業立地の推進や地場産業の振興を図るとともに、都市部への就職や進学など、若い世代の人口流出による地域活力の低下への対策を行う必要があります。

主な取り組み 1 雇用・就業を促進します。

所管部署 企画政策部

① 地元就職の促進

◆熊野地方の企業を中心に一般向け合同企業説明会・高校生向け企業説明会を開催し、地元企業への就職を促進します。

② 資格取得の促進

◆就職・再就職に役立つ資格や技能検定を取得する際の支援など、就業の促進について検討します。

主な取り組み 2 事業者を支援します。

所管部署 企画政策部

① 新宮商工会議所との連携

◆地域を代表する経済団体である新宮商工会議所への支援を行い、連携して繁盛店づくりを推進し、地域経済の活性化を図ります。

② 事業者の経営安定

◆一部融資利用者への利子補助やセーフティネット制度の運用を行い、事業者の経営の安定と発展を図ります。

◆事業者の経営安定支援策として、金融支援を行います。

◆県外等でビジネスチャンスを広げる機会を持てるよう、販路拡大に向けた幅広い支援を行います。

成果指標

指標名	単位	現状値			指標の説明	所管部署
		令和3年度 (2021)	令和3年度 (2021)	令和9年度 (2027)		
熊野地方就職フェア参加者数	人	50	40	60	Uターンフェアに参加した学生及び一般社会人の人数	企画政策部





▲ 地元企業知っとこガイダンス

施策

1

政策 地域産業の活力増進

農業の振興

基本方針（取り組みの考え方）

『新宮農業振興地域整備計画』を柱に、優良農地の保全と農業の生産性を高めるための基盤整備を推進するとともに、農業の担い手づくりを含め、効率的・安定的な農業経営体の育成を支援します。

現状と課題、必要性など

本市の農業は、他地域と同様に、輸入農産物の増大、農家・農業就業人口の減少・高齢化・担い手不足等の要因により、耕作放棄地が増え、さらには鳥獣被害防止対策のコスト増など、多くの問題を抱えており、生産基盤の弱体化が進行しています。

主な取り組み 1 農地の保全、農業用施設の維持管理に努めます。

所管部署 建設農林部

① 農地の保全、農業用施設の維持管理

- ◆農業委員会と連携し、農地の保全、農業用水路などの施設維持に努め、耕作環境の改善を図ります。
- ◆特定地域（改良区）などにおける農地の維持に対する活動を強化し農家の支援を図ります。

主な取り組み 2 農道等の基盤整備を図ります。

所管部署 建設農林部

① 農道等の基盤整備・維持管理

- ◆農業振興の根幹となる「農道・農業用水路」を整備し、施設の維持管理を適正に行うことにより、農作物の生産性向上や、農作業の効率化につなげます。

主な取り組み 3 農地利用の最適化を行い、地産地消を推進します。

所管部署 建設農林部 教育部

① 遊休農地の発生防止・解消

- ◆耕作放棄地の有効利用を推進するため、耕作希望者への紹介を図ります。
- ◆農作業体験ができる取り組みを支援し、農業の担い手をつくります。

② 地場農産物の P R

- ◆直売会（所）などを通じて、地場農産物の PR を行います。
- ◆品評会を開催し、地場農産物の PR を行い、生産者の技術、意欲の向上に努めます。

③ 地産地消の推進

- ◆学校給食などへの地場農産物の積極的な活用を推進します。
- ◆地場農産物を活用した 6 次産業化への取り組みから、雇用促進等地域活性化につなげられるよう調査・研究を行います。

主な取り組み 4

野生鳥獣による農産物被害対策に取り組めます。

所管部署

建設農林部

① 鳥獣被害対策

- ◆ 野生鳥獣の捕獲、電気柵等の設置補助を行い、野生鳥獣による農産物被害の軽減を図ります。

主な取り組み 5

熊野牛の生産・肥育・流通の向上に取り組めます。

所管部署

建設農林部

① 関連協議会・組合等との連携強化

- ◆ 熊野牛産地化推進協議会・新宮市熊野牛生産組合、各種関係機関と連携し、生産から流通までの一貫した取り組みへの情報共有を行い、熊野牛の生産性等の向上に向けた取り組みを推進します。

成果指標

指標名	単位	現状値			目標値	指標の説明	所管部署
		令和3年度 (2021)	令和3年度 (2021)	令和9年度 (2027)			
農業従事者数	人	144 [令和2年2月]	120 [令和2年2月]	130 [令和7年2月]	農業に従事している人数（農林業センサスより）		建設農林部
耕作放棄地の面積	ha	53 [令和2年2月]	60 [令和2年2月]	58 [令和7年2月]	1年以上作付けせず、今後数年の間に再び作付けする意思のない農地の面積（農林業センサスより）		建設農林部

関連する計画

- 新宮農業振興地域整備計画

建設農林部



施策

政策 地域産業の活力増進

2 林業の振興

基本方針（取り組みの考え方）

森林環境譲与税等を活用し、間伐をはじめとする森林整備を推進し、健全な森林のサイクルを維持することで、さまざまな公的機能が発揮されるような有効な施策を実施します。

林業の作業効率を格段に向上させる「基幹林道」や「作業道」の整備を進めるとともに、施業に伴う各種機械化の推奨や森林組合の体質強化等を支援します。

さらに、熊野材としてのブランド化を促進し、需要の拡大を含め、総合的な林業振興を図ります。

現状と課題、必要性など

本市は、豊富な山林資源を有するものの、林業を取り巻く状況は、国産材の需要減少や、担い手の高齢化、後継者不足により、生産性が悪化しています。

しかしながら、今後、木質バイオマス発電等新たな需要も広がっていることから、本地域においても、間伐材等を活用した供給体制の整備、支援が必要となっています。

主な取り組み 1

環境保全を含めた森林環境整備を促進し、健全な森林育成を図ります。

所管部署 建設農林部

① 森林環境の保全・整備

- ◆健全な森林環境を保持するため、間伐施業等を推進し、「伐る」、「植える」、「育てる」といった森林サイクルが維持されるよう図ります。

主な取り組み 2

林道等の整備、機械化の推進を行い、効率的な作業環境の整備を進めます。

所管部署 建設農林部

① 効率的な林業環境の整備

- ◆林業専用作業道等の整備に対する支援を行います。
- ◆基幹林道の開設、整備を進めていきます。

主な取り組み 3

間伐材等を含め、森林資源を有効に活用するための需要拡大事業を推進します。

所管部署 建設農林部

① 需要拡大事業の推進

- ◆需要拡大のため熊野材を使用した新築等に対し補助を行います。
- ◆公共施設建設等の際には、熊野材利用を推奨し、積極的に地元産材を活用します。
- ◆間伐材及び林地残材について、木質バイオマス等として有効活用を促進します。
- ◆その他、住宅以外への地元材活用においても調査研究を行い、利用の促進につなげます。

主な取り組み 4

林業中核機関との連携を強化し、
生産体制の拡充につながる積極的な支援を行います。

所管部署 建設農林部

① 森林組合との連携強化

- ◆ 国・県の施策を含め、林業振興における各種情報共有に努め、連携を強化します。
- ◆ 林業従事者の育成と労働力の確保を図るため、社会保険制度及び退職金制度の加入を促進します。

主な取り組み 5

林産品である「天台烏薬」の育成を促進します。

所管部署 建設農林部 企画政策部

① 「天台烏薬」の育成

- ◆ 徐福茶及び徐福関連商品等の開発・販売に備え、天台烏薬の育成を促進します。

成果指標

指 標 名	単位	現状値	目標値		指標の説明	所管部署
		令和3年度 (2021)	令和3年度 (2021)	令和9年度 (2027)		
林業従事者数	人	91	100 〔令和2年10月〕	117 〔令和7年10月〕	林業に従事している人数（国勢調査より）	建設農林部
原木の扱量	m	6,126	7,336	6,738	森林組合における原木の扱量（年間）（新宮市森林組合・熊野川町森林組合の業務報告書より）	建設農林部

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



施策 3 水産業の振興

政策 地域産業の活力増進



基本方針（取り組みの考え方）

漁場・漁港の整備を行うとともに、漁業協同組合の体質強化を図り、放流事業等による「作り育てる漁業」や、次世代漁業にも配慮した「資源管理型漁業」など、時代にふさわしい水産業の振興をめざします。

現状と課題、必要性など

本市の海洋水産業は、市内唯一の三輪崎漁港を基地として、豊かな熊野灘の水産資源を背景に、釣漁や網漁、採貝などの沿岸漁業が営まれています。

しかし、近年の海水温の上昇を背景とした磯焼けの著しい進行による漁獲の低迷や、漁業従事者の高齢化・後継者不足など多くの問題を抱えています。

主な取り組み 1 地場海産物の漁獲につながる漁礁・漁場整備を推進します。

所管部署 建設農林部

① 漁礁・漁場整備

- ◆ 漁場の著しい磯焼けを抑制するため、高水温適正海藻の生育・繁殖作業による藻場の再生により、漁場環境の改善を図ります。
- ◆ 漁業協同組合等とも連携し、必要に応じて、魚介類の住処となる岩礁帯整備を行います。

主な取り組み 2

必要な漁港の施設整備を行い、
漁業従事者の安全性と利便性を向上させます。

所管部署 建設農林部

① 漁港施設の維持管理

- ◆ 『三輪崎漁港機能保全計画』等により、防波堤・岸壁・突堤・物揚場など、漁港施設の適正な維持・管理を行うとともに、各施設の長寿命化を図ります。

主な取り組み 3

水産資源の維持増大に寄与する放流事業を支援し、
「資源管理型漁業」を推奨します。

所管部署 建設農林部

① 放流事業への支援

- ◆ 安定的な漁港水揚げにもつながるイセエビの子エビ、アワビ類の稚貝の放流事業を支援します。
- ◆ 内水面（熊野川等）漁業におけるアユ・アマゴなどの稚魚放流事業を支援します。

② 「資源管理型漁業」の推奨

- ◆ 次世代漁業にも十分配慮し、漁業協同組合による禁漁区（期）設定など、「資源管理型漁業」を推奨します。

主な取り組み 4

漁業協同組合の体質強化や活性化の支援を行い、経営の安定化を図ります。

所管部署 建設農林部

① 漁業協同組合との連携強化

- ◆水産業支援における国・県の情報収集に努め、補助・助成制度をはじめとする各種情報提供に努めます。

主な取り組み 5

漁港の活性化・地場海産物 P R を推進します。

所管部署 建設農林部 教育部

① 住民向け漁港イベントの支援

- ◆潮風まつり（潮干狩り）などの漁港イベントを支援します。

② 地場海産物 P R ・ブランド化の検討

- ◆「南紀黒潮いせえび」の P R を行い、販路の拡大につなげます。

③ 地産地消の推進

- ◆他機関と連携を行い、学校給食などへの地場海産物の活用についてより一層積極的な活用に取り組めます。

成果指標

指標名	単位	現状値			指標の説明	所管部署
		令和3年度 (2021)	令和3年度 (2021)	令和9年度 (2027)		
漁業従事者数	人	119	115	115	漁協組合員【准組合員含む】(漁協業務報告書より)	建設農林部
海面漁業漁獲量	トン	97	500	110	三輪崎漁港に水揚げされた水産物の量(年間)(港勢調査より)	建設農林部

関連する計画

- 三輪崎漁港機能保全計画 建設農林部



施策

4

政策 地域産業の活力増進

商工業の振興

基本方針（取り組みの考え方）

商店関係者の意識改革や店舗・経営の改善、郊外型大型店との差異化など、商店街の自助努力と市の施策を一体化して推し進め、にぎわう商店街をつくります。

また、消費喚起や受注機会の増加に向け取り組み、新規創業者や販路開拓への支援を行い、商工業の活性化を図ります。



現状と課題、必要性など

商店主の高齢化や空店舗の居宅化を踏まえ、新宮商工会議所や商店街との意見交換を行いながら、新規出店の促進に向け、各店舗の強みを生かした取り組みを継続するとともに、創業者や創業希望者に対して、経営計画等の支援・指導を行う必要があります。

また、新宮港貨物取扱量の拡大に向けた取り組みが必要です。

主な取り組み 1

商店街の活動を支援します。

所管部署

企画政策部

① 商店街の振興

- ◆新宮商工会議所との連携を強化し、商店街の活性化に向けた効果的な商店街振興策を実施します。
- ◆商店街が行うイベントや意欲的な事業者の活動を支援し、商店街や個店の良さをＰＲするとともに、空店舗を利用して新規出店する事業者への補助金交付など、開業・誘致を促進します。

主な取り組み 2

各個店の活動を支援します。

所管部署

企画政策部

① 個店改善の支援

- ◆創業者支援を含めた個店改善を支援して、郊外型大型店にはない特色のある商品開発のフォローなど、各個店の意識改革と売上増を図ります。

② 個店の情報発信

- ◆個店が工夫を凝らした逸品を掲載したパンフレットを作成して、市内外へＰＲする取り組みを実施します。
- ◆日用品を販売する店舗で配送サービスや高齢者見守りに協力していただけたところをカタログに掲載し、配布することで売上向上に寄与します。

主な取り組み 3

商工業の活性化を推進します。

所管部署

企画政策部

① 創業者への支援

- ◆市と認定連携創業支援事業者とで、情報共有や創業希望者への面的な支援、新たな取り組み等に努めます。
- ◆創業初期における広告宣伝費用の一部を補助することで、創業を促進します。

② 商業者団体の活動の支援

- ◆商業者の団体が連携して意欲的に取り組む事業に対して、経費の一部補助を行い、活動を支援します。

③ 消費喚起の促進

- ◆プレミアム付き商品券を発行するなど、消費喚起の促進と経済効果の拡大を図ります。

主な取り組み 4

新宮港の利活用を促進します。

所管部署

企画政策部

① 新宮港貨物取扱量の拡大

- ◆新宮港エリアへの企業集積と併せ、港内の既存企業の振興を図り、新宮港の貨物取扱量の拡大に向けて取り組みます。

成果指標

指標名	単位	現状値			指標の説明	所管部署
		令和3年度 (2021)	令和3年度 (2021)	令和9年度 (2027)		
商店街空き店舗数（駅前、丹鶴、仲之町）	店舗	17	10	10	市内3商店街（駅前、丹鶴、仲之町）の空き店舗の数	企画政策部
創業件数及び雇用者数	件 人	16 24	9 18	20 25	『新宮市創業支援事業計画』により支援を受けて創業した件数と雇用者数（年間）	企画政策部

関連する計画

- 新宮市創業支援事業計画 企画政策部



▲ 商工業の振興